

J R東海キハ85系「ひだ」「南紀」のバリアフリー設備のご案内 (2015年3月14日現在)

©作成・半沢一宣(はんざわ・かずのり)

車いす対応座席(次ページの配置図で「H」と標記)

貫通型先頭車の13番A席と13D席が、車いすからの乗り移りに便利なよう肘掛けを跳ね上げることができ、車いす固定用の設備もあります。

多目的室(次ページの配置図で「M」と標記)

設置されていません。

車いす対応トイレ(次ページの配置図で「B」と標記)

車いす対応座席最寄りのデッキにベビーベッド(おむつ交換台)とベビーチェアを併設した多機能トイレがありますが、オストメイト用設備はありません。

洗面所

車いす対応座席最寄りのデッキに車いす対応構造の物があります。

公衆電話

以前は中間普通車に車いす対応構造でない物が設置されていましたが、現在は撤去されています。

飲料自動販売機(次ページの配置図で「V」と標記)

中間普通車にありますが、車いすには対応していません。

受動喫煙の発生状況

2009年6月1日(月曜日)から全車禁煙となりました。

乗車・調査の実施記録

いずれも2008年12月29日(月曜日)

名古屋8時11分発紀伊勝浦行き「南紀1号」

車両番号・3号車=キハ85-1102(1988年・富士重工製。車いす対応座席設置などのバリアフリー化改造工事の施工年・実施箇所名は失念)

名古屋7時43分発富山行き「ひだ1号」

車両番号・4号車=キハ84-1106(製造年・メーカー名は失念)

8号車=キハ85-1103(1990年・日本車両製。車いす対応座席設置などのバリアフリー化改造工事の施工年・実施箇所名は不明)

キハ85系「ひだ」「南紀」の車内設備の配置図

*一部の「ひだ」は下表のいずれか2本をつないだ編成で運転します。

*号車番号が欠番になっている車両は、多客期にのみ増結されます。

大阪・岐阜 (ひだ・岐阜で進行方向が変わります) 名古屋・高山・富山
名古屋 (南紀) 紀伊勝浦

「ひだ」の4列シートグリーン車連結編成、「南紀」
()は大阪発着編成を併結する列車での号車番号

()		()				()		()	
(13D)H	B		指	G	C	k	自		H(13A)
指									指
(13A)H					C	v		B	H(13D)

「ひだ」の富山発着編成(3列シートグリーン車連結)

(13D)H		B	k	自		G展	
指							
(13A)H			v				

「ひだ」の増結用4両編成

展指		b	k	自		k	自		H(13A)
									指
		b	v			v		B	H(13D)

「ひだ」の大阪発着および増結用3両編成

展指		b	k	自		H(13A)	
							指
		b	v			B	H(13D)

凡例

指 = 普通車指定席 自 = 普通車自由席 G = グリーン車

H = 車いす対応座席(カッコ内は座席番号)

B = 車いす対応トイレ(ベビーベッド付)

b = 車いす非対応トイレ(ベビーベッド付)

v = 飲料自動販売機(車いす非対応) C = 車掌室

k = 車内販売準備室(車内販売は2013年3月15日(金曜日)限りで営業を終了)

= A E D (自動体外式除細動器)

細字 = 受動喫煙が発生していない清浄な空気の禁煙車



J R東海キハ85系
(パノラマタイプ先頭車)



キハ85系の車いす対応座席付車両
左上の車いすマークと
乗降口のステップ(段差)に注意



キハ85系の車いす対応座席
調査当時は自由席車両だったため
「車いすのお客様優先席」という
ステッカー掲示があった



キハ８５系の多機能トイレ
ベビーベッドの背後にベビーチェア



キハ８５系の車いす対応洗面所



キハ８５系の公衆電話撤去跡(右)と
飲料自動販売機
いずれも車いす非対応構造